週刊 循環経済新
The Recycling Economy Time

9月12日 No.1072
2011年(平成23年)
週刊 月曜発行
発行人 河村 勝志
平成元年9月22日 第3種郵便物承認
購読料 年間 24,000円（前納）
1部 520円

発行所
株式会社 日報アイ・ビー
Vision Vitality Victory
<東京>〒101-0061 東京都千代田区三崎町3−1−5
電話03 (3262) 3488 FAX03 (5214) 6633
<大阪>〒541-0054 大阪市中央区南本町1−5−11
電話06 (6262) 2406 FAX06 (6262) 2090
<広島>〒733-0861 広島市西区草津東2−2−38
電話082 (274) 2650 FAX082 (274) 2651

製造メーカーが実現した
複合型産業廃棄物加工施設
関東一円からのアクセスが便利
株式会社 関口フレーム
〒370-1201 群馬県高崎市倉賀野町2642 TEL 027-346-3131 FAX 027-346-3135
http://www.sekiguchi-f.com info@sekiguchi-f.com

県内の災害廃棄物は沿岸地域にある12市町村合計で435万トンと推計される。可燃系混合物102万5000トン、不燃系混合物113万9800トン、コンクリートから89万700トン、金属くず69万700トン、柱材・角材51万7300トンと見られる。可燃物は、既存のセメン

町の廃棄物も処理する。
釜石市では、県に委託せずに自ら処理するため、仮設炉は市の発

洋野町、久慈市、野田村、普代村の北部地域では、久慈市と野田村の一次仮置き場として

州市)、九州大学・平島剛教授が共同研究してきた使用済み蛍光管からのレアアース回収・

進課では「含有量が少ない、抽出コストがかかるなどの課題があったが、これまでの研究

最新技術を一挙に展示

N-EXPO/KANSAI'11（ネキスポ関西）

日本技術に海外の関心高く

関西発の環境ビジネスの総合展「N-EXPO/KANSAI'11（ネキスポ関西）」（主催／日報アイ・ビー）は、9月7日から9日の3日間、大阪市内のインテックス大阪で、廃棄物処理や資源循環、温暖化対策、環境浄化などに関する最新技術を一挙に展示し、多数の参加・来場者を集めて盛大に開催された。出展社数は、158社・400小間。今回初となる「解体・建設リサイクルフェア」も同会場で併催し、注目を集めていた。

今回は、新エネ・省エネ・$\mathrm{CO_2}$削減の最新技術を紹介する「地球温暖化テクノステージ」などの特設ブースを用意。話題の電気自動車・ハイブリッドカー、燃料電池車や天然ガス車が勢揃いした「エコ自動車展示コーナー」では試乗会も行われた、新鮮なアイデアが集まった「環境ベンチャー」では、活発な商談が行われ、来場者からは「関心のあった技術を詳しく知ることができた」などと喜びの声があがった。

にぎわう会場入口

今回は、米国領事館や香港貿易発展局などの協力もあったほか、中南米からの視察団も訪れるなど、国際色豊かな展示会となった。中国や韓国をはじめ各国からの来場者も多く集まり、日本の環境技術の関心の高さが見えた。

パネル展示コーナーでは、本紙記者が被災地で災害廃棄物処理の様子を取材した「がんばろう日本！東日本大震災からの復旧」のほか、「NEW環境展20回開催を振り返る」や「ゴミック廃貴物名作集」を紹介した。

また、オープンセミナーとして「今、考える災害時の廃棄物危機管理」をテーマにしたセミナーや、出展社プレゼンテーションセミナーも実施。そのほか、廃プラや食品リサイクル、混合廃棄物処理、レアメタルなど、関心の高いテーマを集めた記念セミナーも6本開催した。

インターネット
日報ホームページ
http://www.nippo.co.jp/
【包装・廃棄物・環境の『製品情報』発信中】

自治体に特許技術を無償提供

放射性物質含む廃棄物の処分

重金属封じ込め、地盤再生工法

フジコーポレーション

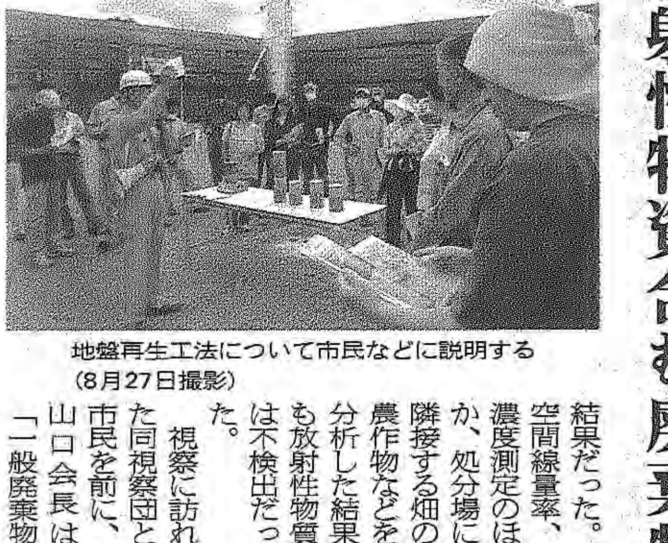
最終処分場の地盤再生事業を展開するフジコーポレーション（本社・長野県佐久市、山口幸男社長、☎0267・66・6668）は、焼却灰などの廃棄物を重金属固定剤とセメントで混練して不溶化させてから最終処分場に圧密成形する同社特許技術について、放射性セシウムを含む焼却灰などを埋め立てる自治体などに技術提供する考えを明らかにした。東北から関東の広い範囲で、一般廃棄物処理施設から1キログラム当たり8000ベクレルを超える焼却灰が検出され、環境省は先月末、10万ベクレル以下を最終処分場に埋め立てる場合はセメント固化したうえで地下水汚染防止の措置を求める方針を示した。「最低でも当社と同じ技術を持てば、周辺住民に心配をかけない」（同社・山口藤吉郎会長）と語る。

同社が所有する一般廃棄物、産業廃棄物最終処分場（同小諸市）では、7月以前の既存顧客については国の暫定基準（1キログラム当たり8000ベクレル）を下回る5000ベクレル以下を受入基準に設定していた。作業者の安全などを考慮して、7月以降の契約については、1キログラム当たり500ベクレル以下とする独自基準を新たに設けた。

東日本大震災後、同社の処分場に搬入された廃棄物1万6632トンのうち、放射性セシウム濃度（セシウム134、137の合計）の最高値は国の暫定基準を下回る2820ベクレル（重量ベースで搬入量の7％）。搬入量の83％が500ベクレル未満だった。

先月27日、同社処分場を「放射能を考える小諸佐久連絡協議会」の視察団と市民約50人が視察した際に、場内や敷地境界の空間線量率の測定、保有水（水処理前の原水）、放流水の濃度を測定するための試料採取が行われた。

その場に同行した長野県職員が、連絡協議会メンバー2人の立会いのもとに、空間線量率を測定した結果、場内の最大値でも毎時0・08マイクロシーベルト（年間0・7ミリシーベルト）となり、数日後の県による保有水の分析結果では、放射性物質は検出されなかった。同社では震災後、1カ月ごとに空間線量率や濃度を測定しているが、今回とほぼ同様の結果だった。空間線量率、濃度測定のほか、処分場に隣接する畑の農作物などを分析した結果も放射性物質は不検出だった。


地盤再生工法について市民などに説明する
（8月27日撮影）

視察に訪れた同視察団と市民を前に、山口会長は「一般廃棄物の焼却施設から多少でも放射性セシウムが検出されたということは、我々市民も無関係ではいられない。重要なのは、いかに安全に処理していくか。これまで当社が取り組んできた重金属の不溶化処理プロセスが結果として放射性物質にも有効なことが証明された」と語り、自治体から要請があれば無償で技術提供していく考えを明らかにした。

環境省の処分方針に準拠

環境省は8月31日、一般廃棄物の最終処分場で放射性セシウムが1キログラム当たり8000ー10万ベクレル以下の焼却灰などの処分方針を示した。

公共用水域や地下水汚染を防止するため、焼却灰をセメントなどで固化し、土壌層のうえに埋め立てる。その際、①埋立区画の上下側面に隔離層（透水性の低い土壌層）を設置②長期間の耐久性のある容器に入れる③屋根付き処分場④遮断型処分場、のいずれかに限定した。

同社の特許技術は、焼却灰など無機性の廃棄物を重金属固定剤と高炉セメントB種で混練して盛土材を造る。その盛土材を用いて、処分場内に圧密成形して地盤を再生している。

地盤再生の手順は、比較的粗い廃棄物を混練したB種を打設し、焼却灰など粒度の整った廃棄物からなるA種を投入して転圧をかける。最終仕上げに、バージン砕石、キャッピング用のモルタルを敷き、養生して完成する。キャッピング用のモルタルについては、塩化物濃度による水処理施設への影響を軽減するため、同社が昨年12月から技術開発に取り組んできたものだ。

外部の検査機関による平板載荷試験では、10階相当のマンション建設に必要な支持力（1平方メートル当たり400—500キロニュートン）を上回る2800キロニュートン、浸透試験では実質上不透水と証明されている。

同社では、使用した原材料の種類から盛土材の製造日、圧密成形場所といったトレーサビリティを管理しており、ホームページ上では再生品の品質確認のための土壌汚染関係の溶出試験結果（26項目）、処分場の原水、放流水などの測定結果もすべて公開している。

また、万が一の場合には、製造・使用している盛土材に生産物賠償責任（PL）保険が適用（最大70億円）される。

「多少でも放射性物質を含む廃棄物を処理した場合、最終処分場の維持管理期間が延長される可能性もある。当社は維持管理期間を30年間と考えているが、延長された場合には、積立金（総額18億7000万円）をさらに積み増したい」（山口会長）としている。

細野新環境相が

就任会見で

9月2日野田内閣が発足、環境大臣に細野豪志氏が就任した。同日、就任後初の記者会見を行った。廃棄物処理関連では「放射性物質で汚染された廃棄物の処理については（大臣として）直接的にやる仕事であり、総力をあげて取り組む」と強調。通常の廃棄物処理

あいさつする細野豪志環境大臣

染された廃棄物という現実を直視しなければならない」と指摘。「市町村を超えて広域に移動することは難しく、その地域内で対応してもらうしかない。ただ

欲を示した。「官僚の皆さんを動かさずに政策を動かすことはできない。（官僚との）協力体制をつくることが政治主導」と述べた。

環境副大臣には横光克彦氏が、環境政務官には高山智司氏がそれぞれ就任した。

統合型産業廃棄物業務パッケージソフトウェア
SMS 産廃ソフト
詳しくはネットで 産廃イチロー 検索 クリック カチッ！
導入済ユーザー件数1222社（2011年6月現在）
株式会社エスエムエス お問合せ：073-435-4111 ホームページ：http://www.sanpai.com/

【お詫びと訂正】

本紙9月5日号第1面の安田産業の記事中、古紙の回収について「1グラム当たり1ポイントが会員カードに付与」とありましたが誤りで、正しくは「1キログラム当たり1ポイント」でした。お詫びして訂正します。

その破砕機・コンベア
調子悪くないですか？
機械メーカーの技術で壊れた機械を修理します。破砕機・コンベア・トロンメル等の機械をメーカー問わず修理・メンテナンスします。
株式会社 新居浜鐵工所
NIHAMA IRON WORKS CO.,LTD.
E-mail:info@niihama.co.jp URL:http//www.niihama.co.jp
〒474-8502 愛知県大府市横根町物作208番地
TEL：0562-48-2255 FAX：0562-46-1131
東京営業所

ミリの時間雨
を記録。我が家の愛
も2時間足らずで
駐車場の地下で水没
廃車となってしまっ
まさに「想定外」の
手である▼しかもそ
後、大型で強い台風
号が各地に記録的な
雨をもたらし、各地
河川が氾濫して大き
被害が出た。津波や
潮、内水氾濫、ゲリ
豪雨など、少ない平
に人口が集中する日
では水害のリスクが
い▼このような水害
は、一度に大量の廃
物が発生する。環境
の『水害廃棄物対策
針』ではその特徴に
いて、「水分によ
敗しやすく悪臭・汚
を発生」「粗大ごみが
量発生するため平常
の人員および車両等
は収集・運搬が困難
「流木等が大量発生
る」などとある▼地
の衛生面や交通の確
を図るうえで、水害
棄物への迅速な対応
必須だ。収集運搬車
の駐車場のかさ上げ
排水ポンプ確保とい
た事前対策に加え、
政と廃棄物関係団体
連絡体制を強化する
ど、情報網の整理も
要だろう。「想定外」
ならないための取り
みが求められる。